

## 基本構想

## 第1

# 基本構想の意義

## 1 基本構想の位置づけ

本総合計画は、未来への指針として、秋田市がめざすべき将来都市像を市民と共有し、ともに取り組み、実現させることを目的に策定しました。

そのため、本総合計画では、長期的視点に立ち、基本構想を定め、9年間の計画期間を貫く目標としました。

## 2 基本構想の構成

**基本構想**は、将来都市像、分野別将来都市像、重点・横断テーマにより構成されます。

**将来都市像**は、本総合計画の計画期間最終年度である平成27年度における本市のめざすべき姿を設定したものです。

**分野別将来都市像**は、将来都市像の具体的な目標として設定しました。また、各分野別将来都市像を実現するための施策や事

業などの取り組みについては、期間計画で目的ごとに体系化します。

**重点・横断テーマ**は、将来都市像を実現するために、本市の重要な課題として重点的に取り組まなければならない事項や複数の分野別将来都市像に横断的にかかわる事項の目標や取り組みを示すものです。

## 3 基本構想策定の考え方

基本構想は、「秋田市政は市民がしあわせを実現するために存在する」という行政経営の原点に基づき策定しています。

将来都市像は、この理念から導き出されたものです。

分野別将来都市像は、将来都市像の実現のために何が必要か、何をめざすべきかを、より具体的に明示したものです。

そのために必要な要素は、平成17年度に実施した、「秋田市しあわせづくり市民意識調査」の結果や将来人口推計などから抽出し、分類、体系化しました。

その結果、「活力」「環境」「安全安心」「家族と地域」「人と文化」の5つのキーワードに基づいた分野別将来都市像を設定しました。